



2026年6月5日
株式会社日立製作所
Intel Corporation

日立と Intel、主要産業領域における AX(AI トランスフォーメーション)加速に向けた戦略的協業を発表

株式会社日立製作所(以下、日立)と Intel Corporation(以下、Intel)は、このたび、製造、エネルギー、モビリティなどの主要産業領域において、フィジカル AI や高度コンピューティング、次世代デジタルインフラの進展加速に向けた戦略的協業を発表しました。日立の IT、OT(制御・運用技術)、プロダクト製造に関する知見と、Intel の高度なコンピューティング基盤やシリコンベースのプラットフォームを融合し、次世代のコンピューティング基盤および産業向けソリューションの開発を推進していきます。これにより、企業のオペレーションの高度化・効率化を支援するとともに、より高度で強靱なインフラの構築に貢献します。

両社は、半導体製造、量子コンピューティング、エネルギー最適化、カスタム半導体とエッジ AI アプリケーション、ファクトリーオートメーションの 5 つの重点領域を軸に連携し、新たなソリューションの創出と既存プロセスの最適化に取り組みます。

半導体製造の領域では、日立の有するグローバルトップシェアの測長 SEM^{*1}、およびエッチング装置^{*2}などから生成される高精度データを統合プラットフォーム「ExTOPE^{*3}」で収集・蓄積し、フィジカル AI による予兆診断・保守最適化で、Intel の半導体製造における歩留り向上、Time to Market 短縮に加え、半導体の高品質化に貢献します。量子コンピューティングの領域では、日立と Intel の研究開発チームでの共同開発を強化し、量子技術を進展させて、新たな価値を創出していきます。また、エネルギー最適化の領域でも、Intel の主要な半導体製造拠点に、基幹電力設備を運用するための、日立の HMAX Energy を導入していきます。一方、日立の電力ソリューションをさらに改善するため、Intel は高耐圧半導体を日立に供給する計画です。さらに両社は、それぞれの強みである最先端技術を生かし、カスタム半導体やエッジ AI アプリケーション、ファクトリーオートメーションの領域における協業の可能性も検討していきます。

日立製作所 執行役社長兼 CEO 徳永俊昭のコメント

40 年以上にわたるパートナーである Intel と、このたび包括的な戦略的協業を新たに開始することができ、大変嬉しく思います。フィジカル AI の登場が社会に大きなインパクトをもたらす中、本協業は、社会インフラを支えるさまざまな産業分野での AX(AI トランスフォーメーション)を加速させるものです。日立の IT、OT、プロダクトと Intel の高度なコンピューティングを融合させることで、世界中のミッションクリティカルな社会インフラにフィジカル AI の実装を進めることができると確信しています。さらに、量子コンピューティングなどの先端的な領域においても、新たな価値を創出していきます。

Intel Corporation 最高経営責任者(CEO) Lip-Bu Tan のコメント

今後到来するフィジカル AI の波は、ロボティクス、自律型機械、エッジデバイスで稼働する AI などにおける新たな進歩を通じて、経済産業を変革するでしょう。Intel の高度なコンピューティングおよび AI 技術と、日立の高度な OT や世界トップクラスの IT を融合させることで、フィジカル AI による巨大な機会を各業界が捉えることを支援する、ほかに類を見ない 2 社となります。両社が協力することで、インテリジェントで実世界に実装可能なシステムの導入を加速させ、世界中のより多くの企業や産業に AI の恩恵をもたらしていきます。

*1 測長 SEM：ウェーハ上に形成された半導体の微細な回路パターンの線幅や穴径等の寸法を高精度に計測する装置

*2 エッチング装置：半導体製造ラインにおいて、反応ガス、イオンの化学反応を使って、薄膜の形状を加工する装置

*3 ExTOPE：複数の装置が出力する計測・稼働データをクラウド上に収集し、一元管理できるプラットフォーム

■商標注記

記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

日立製作所について

日立は、IT、OT(制御・運用技術)、プロダクトを活用した社会イノベーション事業(SIB)を通じて、社会インフラをデジタルで革新し続けるグローバルリーダーをめざし、環境・幸福・経済成長が調和するハーモナイズドソサエティの実現に貢献します。デジタルシステム&サービス、エナジー、モビリティ、コネクティブインダストリーズの 4 セクターに加え、新たな成長事業を創出する戦略 SIB ビジネスユニットの事業体制でグローバルに事業を展開し、Lumada をコアとしてデータから価値を創出することで、お客さまと社会の課題を解決します。2025 年度(2026 年 3 月期)売上収益は 10 兆 5,867 億円、2026 年 3 月末時点で連結子会社は 606 社、全世界で約 29 万人の従業員を擁しています。詳しくは、www.hitachi.com/ja-jp/をご覧ください。

Intel について

Intel (ナスダック：INTC) は、現代社会をつなぎ、支える先進的な半導体を設計・製造しています。当社のエンジニアは日々、コンピューティングの未来を強化・創造する新技術を開発し、お客さまに新たな可能性を提供しています。詳細は intel.com をご覧ください。